

杉山つうしん

Vol.25

Sugiyama Report

意見はこちらまで ☎ 090-5450-8304 ✉ info@tomo-sugiyama.com <http://tomo-sugiyama.com>

ご挨拶

岡崎市議会議員の杉山とものりです。地域の皆様からのお声を元に活動させていただいております。9月議会は8月31日に開会され、9月30日に閉会いたしました。9月5日に一般質問を行い、令和3年度の決算、令和4年度の議案・補正予算の審議を行い、委員長報告をさせていただきました。

これからも皆さまの想い・ご意見・ご要望をお届け頂けますようお願い致します。これからも変わらず、岡崎市のために働いてまいりますので、よろしくお願いいたします。



会派：チャレンジ岡崎 **会長**
建設環境委員会 **委員長**
議会運営委員会 委員
政治倫理委員会 委員
ICT推進部会 会員

チャレンジ岡崎中間報告会について

杉山も市議会議員として2期目の半ばを活動しているところでございます。2期目の選挙の時にも、チャレンジ岡崎としてマニフェストを発表させていただきました。そのマニフェストに対して、進捗の中間報告を行うことといたしました。お忙しい時期とは思いますが、ぜひ、足をお運びいただき、我々の政治活動の一端をお聞きいただくと助かります。よろしくお願いいたします。

【チャレンジ岡崎中間報告会】

日時：令和5年1月27日（金）19:00～

場所：岡崎市せきれいホール

（岡崎市朝日町3丁目36番地5）

公式 LINE アカウントについて

緊急にお知らせすべき情報を、いち早く皆さまへお届けするため、“LINE アカウント”を用意していますので、ご登録がまだの方は、右のQRコードを撮影いただくか、LINE アプリにてID検索をして、ご登録いただきますよう、よろしくお願いいたします。



LINE ID

@uuz3643s

一般質問（六名雨水ポンプ場）について

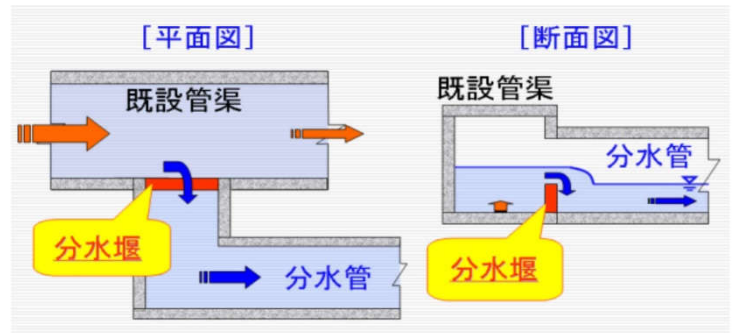
ポンプ場が完成しても
自分の命は自分で守ろう！

6月議会の一般質問は“下水道の雨水整備”と“ラジオ体操”について質問を行いました。

その中でも六名・江口地区の方々にとって、死活問題でもある“六名雨水ポンプ場”について報告いたします。

Q: 平成 28 年の一般質問で、側溝から雨水をあふれさせて道路冠水を前提とした現在の仕組みは大変危険で改善が必要と提案したが、その後、どのように変わったのか？

A: 地表面に溢れた雨水を集水する既存の施設に加え、今回新たに道路に埋設してある下水道の雨水管から直接導水路へ分水して取り込む分水施設を整備し、集水能力の向上を図ることとしております。



引用：東京都下水道局技術調査年報-2008-1-(1)-分水施設的设计手法について

Q: 六名雨水ポンプ場整備の今後のスケジュールは？

A: 外構工事やポンプ場への集水施設の工事も既に発注済みで、ポンプ場本体工事の完成に合わせて、一連の工事が令和 5 年 3 月までに完成する見込みで、ポンプ場の完成時には、完成式典の開催を予定しており、地元関係者の出席をお願いしたいと考えております。また、これとは別に、完成に合わせた施設見学会を実施する考えです。



【六名雨水ポンプ場の集水システムの全容】



水色：浸水区域 ピンク色：床上浸水区域（1995年以前）
黒色の四角：貯留地 黒色の線：貯留地に流れる導水路
緑色の線：通常雨水が流れる配管

雨水は矢印のように流れ→占部川が満水→側溝から雨水があふれ道路冠水が起こる。今回の分水施設をピンク色 2 か所に整備することにより、配管の雨水は地表に溢れさせずに貯留地に流れ込み、ポンプ場で乙川に排水される。（あくまで理論上です）

地元・地域・皆様の悩みをお聞かせください

困っていることは何でもお聞かせください。お力になれるように精一杯やらさせていただきます。

携帯：090-5450-8304 FAX：0564-58-1215 お気軽に一度ご連絡ください。お待ちしております。